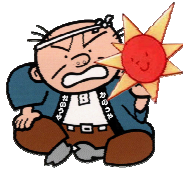


さんさん!

# おやじ



# かわら版 11月



## 今月のトピックス

- ・安全運転していますか?
- ・えっ、血液詐欺商法?からICASのお話
- ・見学会報告 ・職人さんこんにちは! Vol.1
- ・間違いだらけの太陽光発電システム その6

皆さん、こんにちは。

カノウヤ住宅事業部夢工房(太陽光発電事業部・屋根事業部)の代表の樋口です。

いよいよ冬到来ですね～

私のところから北の方角を見ると、桑折町の半田山の先に蔵王の山頂が望めます。その蔵王の頭のとっぺんに一昨日、白いものが・・・

初冠雪でした。私の趣味のひとつにツーリングがありますが、バイクで走るのにはだんだんと厳しい季節になってきました。9月に車検を受けてから走ったのが、バイクを預けていたクルマ屋さんから、自宅までの、数キロのみでした。ひょっとして、今年の後半の走行はこれっきり?(涙)

皆さん、趣味を楽しんでいますか?

## 《安全運転していますか?》

それは、岩手県金ヶ崎町のI様邸の太陽電池工事にうかがった帰り道、東北自動車道の菅生パーキングエリアを越えたあたりの出来事でした。

ルームミラーの中に、赤い光がピカピカ・・・

とっさにブレーキを踏む!

隣に並んだクラウンの覆面パトカーが、「後ろについといで・・・」と。

インターの入り口のスペースに車を止め、パトカーの中に招かれる。すぐにスピード測定器(?)の値をみて、ホット胸をなでおろす。

“115Km”

よかった～。15キロだけの違反だから反則金はたいしたことは無いだろうな。

ところが、よくよく話をしていると

なっ、なんとその区間は制限速度が80キロ!との事。“ありゃ～35キロオーバーだと、免停だ～”とあせりました。

しかし、私の免許証がゴールドカードだった事がよかったのか、素直(?)な態度がよかったのか、「追い越し車線は、ずーと走っちゃダメよ」の、走行帯違反に負けて(?)もらえました。

反則金6千円。郵便局ですぐに振り込みました。これからは、心を入れ替えて、安全運転に励みます。

それでも、固定観念(?)は、危険ですね～。『覆面パトカーは、白!』と勝手に決めつけていたんですね～。私がお世話になった覆面は、なんとシルバーグレーでした。

皆さん、覆面パトカーに気をつけましょう!ではなくて、安全運転を心がけましょう!

(えっ、実際は何キロで走っていたの?って。ここでは言えませんので、会ったときに直接聞いてください(笑))

事故が多くなる時期です!  
スピードの出しすぎには  
充分、注意しましょう。



## 《 えっ、血液詐欺商法？からICASのお話 》

ある夜、早めに家に帰り子供たちとTVを見ていました。するとNHKのニュースの中で、本当は何の効果も無いブレスレットを高い金額で販売していたグループが逮捕されたと言うニュースが流れていました。

高い金額で販売していた事が違法だったのではなくて、契約に至る過程で、虚偽(うそ)の説明をしていたことが、問題だったようです。

それにしても、驚きました。

検査の方法が、私の会社で取り組んでいるICAS(イオンコントロールアダプターシステム)の効果を知りやすく説明する方法と、まったく一緒だったのです。

その逮捕された業者たちがやっていた方法は、

ブレスレットを付ける前の血液を採って顕微鏡で見せます。殆んどの方の赤血球は数珠のように繋がっている状態になっています。

その後、ブレスレットを付けてもらい血液を採血してもう一度見せます。この時に、プレパートと呼ばれる薄いガラス板を指で押し付けていたようです。そうすると、繋がっていた血液が、パラパラになった様に見えてしまう…。

“このブレスレットを付けると、ドロドロだったあなたの血液が、サラサラになります。”との説明で、組織ぐるみでだましのマニュアルまで作って、そのブレスレットを売りまくっていたと言うことです。

姉歯元建築士の耐震計算の偽装の時もそうでしたが、ほんの一部の心無い人の行動のために、その他大勢の人が大きな迷惑を受けます。

今回の報道で、血液の検査をしている人たちはみんないかがわしい人達と思われる事、本当に残念な事と思います。私自身も、ICASの導入を検討する際に、メーカーであるアーテック工房の横浜の本社の体験ルームに行き、自分で血液を取って1000倍の顕微鏡で確認しました。数珠のようにくっついてきた赤血球がマイナスの空気環境に2時間位いることで、パラパラの状態に変化するのわかりました。

その後、代理店契約をしました。

昨年10月に、自分と両親の寝室をICASの環境にリフォームしました。実験的に、自分の部屋以外で寝た時の血液を見ると、繋がった状態になります。

次の日はICASの自分の部屋で寝ると、パラパラの状態になります。

そして朝はパラパラの状態でも、電話での打ち合わせをしたり、パソコンで図面を書いたりの仕事をしていると、お昼くらいには、繋がった状態に変わって来ます。

朝は良い状態。日中仕事をしていると繋がった状態。

夜、ICASの部屋で寝ることで、またパラパラな良い状態に戻る

この繰り返しですが、わたしの体調にはとても良いようで、いくら疲れていても、一晩この部屋で眠ると次の日に疲れが残らなくなってきました。

それから、あまりきれいな話でなくて恐縮ですが、10数年患っていた、足の親指の爪の水虫が治ってきたのです。明らかに、血液の状態が良くなっていることで、体内の免疫活動が、活発化していると感じられました。

と言うこともあって、今、当社で家づくりをされている方には、このICASのシステムを強くお勧めしています。私のつたない説明で、設置を決めていただいた、E様、S・M様、そしてS様、感謝しています。

以前の見学会の中で、何人かの方に血液の状態を見ていただいた事がありました。殆んどの方が、赤血球が繋がった状態でした。そのときは、ICAS環境にした部屋が完成していませんでしたので、現状のみを確認してただいただけで、ICASの効果による赤血球の変化は見る事が出来ない状態でした。

今後このシステムを多くの方にお勧めしてゆくには、やはり御自身で体感していただくことが、一番早分かりだと思いました。そういうわけで、現在の事務所の脇に4畳半の大きさのログハウスを移築して、ICASの体感ルームを作ることにしました。

次回のニュースレターでは、このICAS体感ログハウスの完成を報告できると思います。さらにこのログハウスにはもうひとつ新しい技術も盛り込んでいます。このお話は、また次回に致します。御興味のある方は、私まで、連絡下さいね。



完成間近★

## 《 見学会報告 》

先月の20(土)、21(日)、22(月)に開催しました、川俣町K様邸と月舘町S・M様邸には大変たくさんの方に御来場いただきまして、ありがとうございました。52組122人で、当社の見学会では過去最高の来場者数でした。

K様邸は私の妻の実家の隣と言う事もあって、近所の方が多かった事も影響があったと思います。私の妻が小さい時には、カオカオと呼ばれていた事がわかって、笑っちゃいました。(本名かおる)

でも、私達で作らせていただいたお客さんの家が、多くの皆さんに見ていただけるのは、うれしい事ですね。

アンケートの中には、“私も住んでみたいと思うほど、すばらしい家でした”といった声が多かった見学会でした。

川俣町・K様



月舘町・S・M様



これからも、皆さんの家づくりの夢を叶える技術者集団である事ができるように、がんばってゆきます！

## 《 職人さん、こんにちは！ Vol.1 》

名前:古宇田 秀明(フルウタ ヒデアキ)棟梁

生年月日:S42、8、16 (40歳)

血液型: B型

職種:大工

この仕事を始めて何年:23年

趣味:つり



みなさん、こんにちは。  
今回から、“職人さん、こんにちは”というコーナーで、現場の第一線で、がんばってもらっている、職人さんを紹介してゆきたいと思います。

第一回目は現在、保原町のS様邸の大工工事をしてもらっています、古宇田棟梁のところへ、お邪魔しました。

**私:**いつも、夢工房の仕事をしていただいて、ありがとうございます。

何点か質問をさせていただきますので、よろしくお願いします。今年の1月に結婚されたんですね。新婚ホヤホヤですね～。新婚生活は、いかがですか？

**古:**実は今、自分たちの家を作っているのですが、これが大変。私は、カノウヤさんの仕事が忙しいので、工事を兄貴に任せているんですね。

ただ、どんどん勝手にグレードが上がって行って、請求書を見て、びっくり！

「親戚には、家作りを頼むな！」とは、昔から言われているけれど、確かにその通りでしたね。

**私:**その一方で、「親戚から儲けないで、誰から儲けるんだ(笑)」という大工さんも多いんですね。

では、もうすぐ新居で新婚生活が、始まるんですね。

奥様とは、毎日ラブラブですか？

古:それが、家の予算の一件もあって、国交断絶中(笑)なんだよね～

私:では、早い時期に国交正常化するようにして下さい(笑)。

ところで棟梁の趣味は、何ですか？

古:昔は、つりをしていましたが、現在は、妻から強制労働(笑)をさせられていて、仕事为中心の毎日です。

私:それでは、仕事をしていて、うれしいな！と思う時は、どんな時ですか？

古:そうですね～やっぱり、お客さんに「いい家を作っていただいて、ありがとうございます」と言って頂けた時ですね。

私:そうですね。私も同感です。

では、これは大変と思う時は、どんな時ですか？

古:現場を進めていく上で、いろんな大変なことがあります。夏は暑いですし、冬は寒いです。高い所での仕事もありますし、重い資材もたくさんあります。でも最後に、お客さんから、“ありがとう”の言葉がもらえれば、たくさんのお大変だった事も、いっぺんで吹き飛んで行きますね。

私:ありがとうございます。

それでは、最後にこれから家を建てる方に一言お願いします。

古:そうですね。カノウヤ夢工房さんで家を建てられる方は、すっごくお得ですよ。カノウヤさんの家造りは、他のハウスメーカーとは考え方が違うと思うんですね。太陽光発電をはじめ、ICAS、遮熱、竹炭畳、幻の漆喰など、新しい商材や技術を積極的に採用していますよね。それでいて、コストを抑えていますし。私達なんかでは、追いつけない、仕入れ単価ですよ～。

皆さん、カノウヤ夢工房さんで家を建てましょう！私たち大工の目から見ても、お勧めですよ！

私:今日は、ありがとうございました。これからも、夢工房の現場をよろしくお祈りしますね。

## 《 間違いだらけの太陽光発電システム その6 》

### 【年間発電量】

発電量を考えるとき、年間を通してどれくらい発電するかという捉え方をすることができます。これを「年間発電量」といいます。この年間発電量がどれだけ得られるのか、ということはその場所でPVを設置するかどうかの判断に関わってくる重要な数字です。

前回説明した<瞬間>発電量は全国どこで測っても同じですが「年間発電量」になるとそうは行きません。場所によって違ってくるのです。

たとえば日本海側と太平洋側。どちらの発電量が多いでしょうか？晴れの日の多い太平洋側もほうが年間を通しての発電量は当然多くなりますよね。

当然パネルを設置する屋根の向きや角度によっても影響は受けます。また、晴れた日の多い年と少ない年でも違うでしょう。ですから年間発電量は毎年毎年微妙に異なってくるというわけです。

昨年どれだけだった、二年前はどれくらいだったということは語れても、では今年はどうなんだ？来年は？10年後はというと100%確実にこれだけ発電しますということがいえないのです。この辺りが太陽光発電システムの弱点でもあります。しかし、こればかりはどうしても自然まかせにならざるをえません。

でも、全然わかりませんでは困ってしまいますよね。

そこで気象庁が発表している過去のデータから予想発電量というものを計算することはできます。

気象庁が過去10年間に渡って調査した結果発表されている各地の晴天率をもとに計算するという方法です。太陽電池メーカーはシュミレーションソフトをいうものを各社出しています。必要な条件を入力するとその地域でどれくらいの発電量が得られ経済メリットがどれくらい得られるかを計算するソフトです。

こういったシュミレーションソフトはすべて気象庁の過去のデータを基に作られているのです。

### —(株)カノウヤのミッション—

1. 太陽光発電システムを通じて、皆様の環境保全活動と資産保全のお手伝いをさせていただき、クリーンな自家発電の感動をお伝えする。
2. 素晴らしい方々との出会いを大切に、その方々に役立つ情報を惜しみなく提供する。

### —ご意見・ご感想はこちらまで—

〒960-0684  
福島県伊達市保原町字万所26  
(株)カノウヤ ニュースレター係  
TEL 024-575-2308  
FAX 024-575-2204